



## 日本分析化学会「親善テニス大会」

先日、女子シングルステニス準決勝の試合終了後、筆者は対戦相手から「休憩中（コートチェンジごと 90 秒）に ChatGPT（生成 AI）に、どうしたらこの対戦相手に勝てるか？と尋ねてしまいましたよ」と言われた。ChatGPT の回答は「お気の毒さま」だったという。生成 AI も事前学習をしていなければ、勝つための戦術回答ができないのは仕方がない。昨今会社内で生成 AI の活用を推奨されているが、これだけ身近な所で使用されていたこと大変驚いた。

多くの大学や研究所にはテニスコートがあるためか、このたびバトンをくださった（実際にスイーツマラソンで襷 TASUKI リレーをしたことのある）微生物化学研究所の澤竜一氏、その前のランナー高橋豊氏、佐藤宗太氏とも、テニスによるつながりを持つ。そこでこの度は「親善テニス大会」について紹介する。

日本分析化学会には「親善テニス大会」という 1989 年 6 月の分析化学討論会（島根大学）の時に産声を上げたイベントがあり、春の討論会と秋の年会の前日に開催される。分析化学会のテニス人口は多く「参加者リスト」によると全会員の 10 % 以上の 300 名を超える（少数派だが、テニスをしない懇親会だけの参加者も含む）。この参加者リストは夜のテニス懇親会場で披露されるが「参加回数順」に並んでいるのが大きな特徴だ。中でも 300 名超の「三傑」と言えば、立ち上げメンバーの

池田早苗先生（徳島大学）と平井昭司先生（東京都市大学）、そして中村洋先生（東京理科大学）である。

重鎮の先生から院生学部生まで、アカデミアから企業まで、縦割りではなく横断的なメンバーにより、テニスで一体感を得ることができる貴重な場である。



写真 1 2007 年 5 月分析化学討論会（宇都宮大学）  
（敬称略）前列：鶴田・酒井・中村・平井・吉田・井上



写真 2 2008 年 9 月日本分析化学会年会（福岡大学）  
（敬称略）前列：田端・平井・赤岩・松本・酒井・花園

表 1 第 35 回親善テニス大会の参加者リスト（回数上位者抜粋）

| No. | 氏名    | 所属              | 参加回数 | 優勝回数 | 1 島根 | 2 佐賀 | 3 名工 | 4 帯富 | 5 武工 | 6 秋田 | 7 同大 | 8 茨城 | 9 広島 | 10 富山 |
|-----|-------|-----------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|
| 1   | 池田 早苗 | 徳島文理大・工         | 35   | 6    | ○    | ○    | ○    | 優    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     |
| 2   | 中村 洋  | 東京理大・薬          | 35   | 4    | ○    | ○    | 優    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     |
| 3   | 平井 昭司 | 武蔵工大・エネ基礎       | 35   | 4    | ○    | 優    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 優    | ○    | ○     |
| 4   | 山口 政俊 | 福岡大・薬           | 26   | 3    | ○    |      |      |      |      | ○    | ○    | ○    | 優    | ○     |
| 5   | 久本 泰秀 | 分析産業人ネット        | 25   | 2    |      |      |      | ○    | ○    | 優    | ○    | ○    | ○    | ○     |
| 6   | 岩知道 正 | 元岡山・理           | 22   | 2    | ○    | ○    |      |      | ○    |      |      | ○    | ○    | ○     |
| 7   | 赤岩 英夫 | 千葉大             | 22   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     |
| 8   | 酒井 忠雄 | 愛知工大・工          | 22   | 1    | ○    | ○    | ○    |      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |       |
| 9   | 津越 敬寿 | 産業総合技術研究所       | 22   |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |
| 10  | 鶴田 泰人 | 福山大・薬           | 20   | 3    |      |      |      |      |      |      |      | ○    | ○    |       |
| 11  | 水谷 晶代 | 岐阜大・通研          | 20   | 1    |      |      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     |
| 12  | 山根 兵  | 山梨大・教育          | 19   |      |      |      | ○    | ○    |      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     |
| 13  | 田端 正明 | 佐賀大・理工          | 18   | 4    |      | ○    | ○    |      |      | ○    |      | ○    | ○    | ○     |
| 14  | 小野 昭敏 | 日本分析化学会         | 17   |      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     |
| 15  | 佐々木英人 | 鳥取大・工           | 16   | 2    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 優    |      | ○    | 優     |
| 16  | 西藤 将之 | 新日鐵先端研          | 16   |      |      |      |      |      |      |      |      | ○    | ○    | ○     |
| 17  | 重松 俊夫 | NTT 福光エレクトロニクス研 | 14   |      |      |      |      |      |      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     |
| 18  | 井上 裕文 | 福山大・薬           | 13   | 4    |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |
| 19  | 大井 尚文 | キラルクロマトグラフィー研究  | 13   |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      | ○     |
| 20  | 小熊 幸一 | 千葉大・工           | 13   |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      | ○     |

第 53 回となる 2016 年 9 月日本分析化学会年会（北海道大学）を最後に開催は小休止をしているが、2025 年 9 月の日本分析化学会年会（北海道大学）でプレ親善テニス大会の開催を果たしており、復活の日も近い。

弊社オルガノは超純水製造装置メーカーであるが、次の走者は移動相に超純水を使う LC-MS メーカーとして製品同士の親和性が高い島津製作所の渡邊淳氏を指名させていただいた。無論テニス仲間である。

〔オルガノ株式会社 高橋 あかね〕